

9月9日は救急の日

救命手当ての必要性和

私たちの行動



救命講習の様子

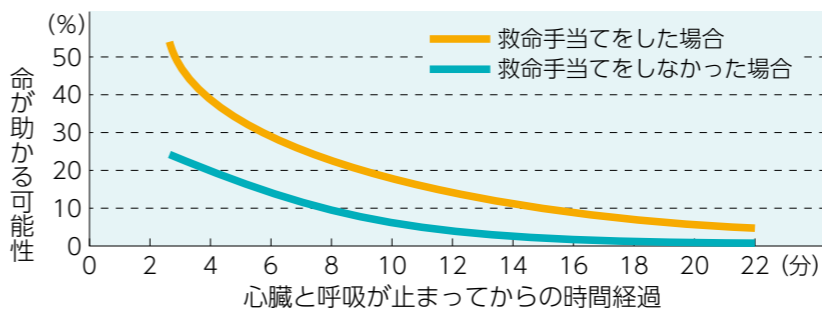
固警防課 ☎(231)0932

呼吸や心臓が止まった人、大量出血をした人などに遭遇した時、あなたは行動できますか。救急隊が到着するまで、傷病者の命をつなぐことができるのは現場に居合わせた人だけです。いざという時に救命手当てができる準備をしましょう。

救命手当てなしは救命率が2分の1以下に

心臓と呼吸が止まると、命が助かる可能性は時間の経過とともに急激に低下します(グラフ1)。119番通報から救急隊到着までの平均時間は全国的には約10分、市では約8分30秒です。救急隊到着までの、救命手当ての有無を比較すると、何もなかった場合の救命率は2分の1以下に低下します。

〈グラフ1〉救命手当てと救命率の関係



参考: Holmberg M: Effect of bystander cardiopulmonary resuscitation in out-of-hospital cardiac arrest patients in Sweden. Resuscitation 2000; 47(1):59-70.

いざという時のために準備しましょう………

発見から救命手当てまでをイメージ

1 反応の確認

肩を優しくたたきながら呼び掛け、反応があるか3回確認する。



2 助けを呼ぶ

反応がなければ、大声で周囲に助けを求める。



3 通報・AED手配

周囲に人がいる場合
協力者に119番通報とAEDの手配を依頼する。
周囲に人がいない場合
自分で通報し、AEDを取りに行く。
※自動体外式除細動器



4 呼吸の確認

普段どおり呼吸している場合は、様子を見ながら救急隊を待つ。



5 救命手当て

普段どおり呼吸していない場合は、AEDが届くまで胸骨圧迫と人工呼吸(※)を繰り返し行い、届き次第、AEDの使用に切り替えます。
※口元に汚物がある場合などためらわれるときは省略可



救命手当ての知識を習得

毎月、救命講習(4頁)を開催しています。救命手当ての正しい知識と技術を身に付けましょう。

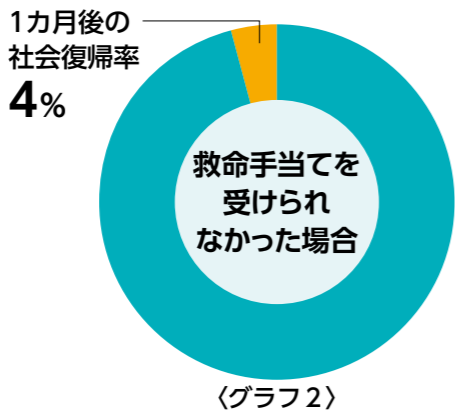
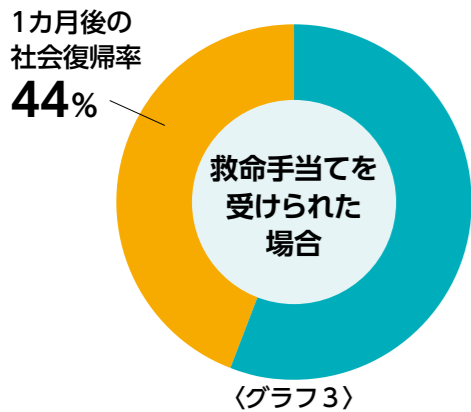


AEDの設置場所を確認

AEDを設置している公共施設・駅・商業施設、緊急時にAEDの貸し出しをしている事業所は、市ホームページをご覧ください。自宅周辺の設置場所や、使用が可能な時間帯を確認しておきましょう。



海老名市 AEDマップ



救命手当てを受けられなかった人の1カ月後の社会復帰率はわずか4割(グラフ2)であるのに対し、受けられた人は44割(グラフ3)です。現場に居合わせた人が行動を起こすことで救命率が高まるだけでなく、傷病者の社会復帰率も上げることができます。

救命手当てで社会復帰率は11倍に